

平成22年2月5日

日本集中治療医学会会員各位

新型インフルエンザ調査委員会

妙中信之(委員長)

氏家良人

川前金幸

多治見公高

西村匡司

新型インフルエンザによる重症例(ICU収容症例)のアンケート調査のお願い

委員会では、日本集中治療医学会評議員に調査協力をお願いし、すでに調査を開始しております。現在までに53施設から54例に関するデータを送っていただきました。さらに、日本呼吸療法医学会でも調査が進んでおり、両学会合わせて120例ほどの症例が登録されております。しかし、まだ多くの重症例が把握できていません。できるだけ多くの症例について情報を収集し、次の流行、さらには強毒性のウイルス感染が発生した時の対策に役立てたいと考えます。重症例を治療された方々には、ぜひ登録していただきたくお願い申し上げます。

データフォーマットは学会ホームページからダウンロードできるようにしております。不明な場合は徳島大学 西村匡司([nmasaji@clin.med.tokushima-u.ac.jp](mailto:nmasaji@clin.med.tokushima-u.ac.jp))まで連絡ください。データは学会事務局または西村匡司まで送信してください。対象は昨年4月の流行開始から今冬にかけて集中治療部で管理した患者とします。第37回日本集中治療医学会で集計を報告したいと思っております。2月末日までに連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

ご多忙のところたいへん恐縮ですが、状況をご賢察いただき、是非ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

以上